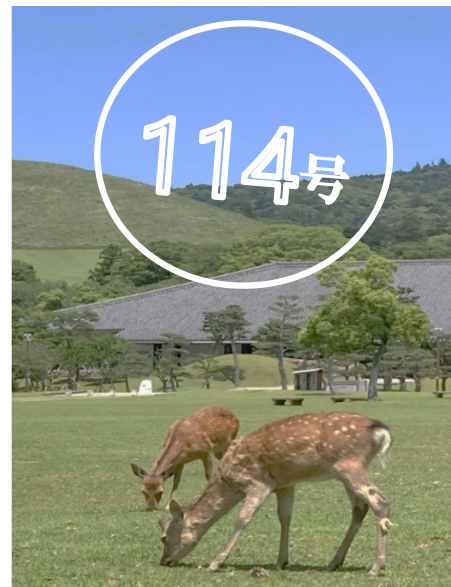




感謝



◆ 謹賀新年 ◆

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。本年もより良いサービスと安心安全を提供できるよう取り組んでまいります。

本年が皆様にとって幸多い一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。



佐保の里は今年で設立20周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方のご支援とご厚情の賜物と心よりお礼申し上げます。20年という年月を人間で考えますと、ようやく社会と言うものがわかり始める頃、社会において学び、成長していれば「これから」の年齢です。佐保の里もさらなる飛躍に向けて邁進して参ります。今後共、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

今年は巳年です。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇はその生命力から「不老長寿」を象徴する動物又は神の使いとして古くから信仰されてきました。日本では白蛇が特に縁起の良いものとして財運や繁栄をもたらすともいわれてきました。古い皮を破って脱皮し、計り知れない生命力で再生を続ける蛇の如く、覚悟と勇気をもって新しいステージに踏み出す一年にしたいものです。

理念

- 一・我々は地域社会に貢献し介護を望む又必要とする生活者に対し
生きる喜びと健康を守る為に限らない努力を重ねる
- 一・我々は人類、社会に対し、人として企業として公的な使命は
何かを大切に考え、私利私欲を廃し、誇りを持って具体的に貢献し続ける
- 一・我々是我々の生活を支えるべく企業発展を前向きかつ真剣に考え
果てしなく行動し続ける



理事長 長田 清彦



ライフアートコミュニティ佐保の里 (0742-70-5020)

通所介護・居宅介護支援

詳細はこちらから



デイサービスセンター 佐保の里 (0742-70-5020)
〒630-8105 奈良市佐保台2丁目902-241

菅原デイサービスセンター (0742-53-2020)
〒631-0842 奈良市菅原町298-1

青山デイサービスセンター (0742-23-1020)
〒630-8101 奈良市青山4丁目3番

新大宮デイサービスセンター (0742-30-3560)
〒630-8115 奈良市大宮町3丁目4-18



デイサービスセンター佐保の里

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
昨年は災害が多く、決して他人事ではなく、危機感をもって災害に備える必要があると痛感しました。

今年も地域の皆様のために、全力を尽くしてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

施設長 酒井賢一

菅原デイサービスセンター

新年あけましておめでとうございます。

菅原デイサービスでは、今年も皆様に楽しんで過ごしてもらえるように色々な行事の企画を行い笑顔が溢れるデイサービスにしていきます。

皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

施設長 谷本 俊宏

青山デイサービスセンター

新年あけましておめでとうございます。昨年を表す漢字は「金」でした。パリ五輪での選手や大谷翔平選手の活躍が大変話題になりました。災害や事件など暗いニュースも多い中、励まされたように思います。

本年はどんな年になるか楽しみです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

施設長 上東 剛志

新大宮デイサービスセンター

新年あけましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。

今年も皆様に「安全・安心」にそして何より楽しんで頂ける。デイサービスを目指して職員一同励んでまいります。

まだまだ至らないことも多いとは思いますが、本年もご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

センター長 南山 仁

佐保の里居宅介護支援事業所

謹賀新年

旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。今年は介護保険制度が始まって丁度20年目となります。これからも穏やかな在宅生活が送れますよう支援して参ります。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申

管理者 砂月千鶴香



佐保の里

餅つき



皆さま碗の見せ所！

自分たちでついて
丸めたお餅の味は
格別です



若い者には負けないぞ！

クリスマス会



今年も大いに盛り上
がりました



青山



干支の飾り物

今年の干支は巳ですね。
フェルトで作った飾り物はビ
ンゴゲームの景品として受け
取っていただきました。



お餅つき

年末は恒例のお餅つきでした。主に
男性がつき、女性が丸めて下さいまし
た。黄な粉、善哉、大根おろしで召し上
がっていただきました。

菅原

クリスマス会



クリスマス会では、ケーキ作りやマジッ
クショーなど皆様に楽しんで頂きました。

ボランティアさん



定期的に来て頂いているパプリカさんで
す。今回はサンタの衣装で歌って下さ

餅つき



今回の餅つきは、利用者様が上手につ
いてくださいました。大変おいしかった

新大宮



年末、お餅つき大会

今年のお餅つきは利用者様がついて・お餅を小さくまとめ
て下さいました。
きな粉とお砂糖で美味しく召し上がって頂きました。
皆様ありがとうございました。



薬師寺東塔の再建

1300年の祈りの塔

奈良市の西ノ京にある薬師寺。天武天皇が、皇后が病気になったときに、人々を病から救う薬師如来をご本尊として建てた病氣平癒の寺として知られています。創建から1300年、多くの人々がこの場所で祈りを捧げてきました。今でこそ広大な敷地には金堂や西塔、大講堂などがありますが、戦国時代にそのほとんどが消失してしまい、創建当時から残るのは東塔だけでした。病氣や災いのない平穏な日々を願い、無数の人が訪れる祈りの塔は、美しい旋律を思わせるその姿から、「凍れる音楽」と讃えられてきました。しかしそんな東塔も1300年の風雨にさらされ、部材は朽ち、崩壊の危機に危機に瀕していました。



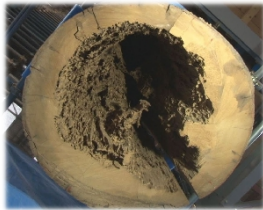
薬師寺東塔

初の全面解体修理

そして2009年から約10年の歳月をかけ、解体修理事業が行われました。その塔を構成する部材一つ一つ全てを解体して修理し、組み直すという大変な難工事です。部材の数は1万3千にも及びます。それら全て、1300年前の祈りが込められた部材を可能な限り活かす取り組みがなされました。



水煙



腐った心柱

天に向かって伸びる頭頂部の「相輪(そうりん)」の中でも水煙は高さ約2mにも及ぶ4枚の飾りで、24人の飛天が飛雲のなかで笛を奏で、花をまき、衣を翻して舞うという、大変美しい意匠となっています。X線検査の結果、多数のヒビが見つかり、鋳物の町として有名な富山県高岡市の組合が総力を挙げて再現しました。

また塔の中心を貫く「心柱(しんばしら)」は頂点に釈迦の遺骨とされる「仏舍利(ぶつしゃり)」が奉納される信仰の要です。しかしその根元は腐り、3mもの空洞ができていたのです。通常であれば傷んだ部分をある程度まで切り落とし、根継ぎをして補強する柱の修理ですが、中を階段状に削ることで切り落とすことなく根継ぎをしています。

次の1000年へ

こうした幾千もの苦労の末、ついに2020年末完了しました。しかし新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、一般公開は延期となっていました。そして2023年4月に落慶法要が営まわれました。法要には写経を納めた人等約2000人が参列し、ふだんは閉じられている東塔の扉が特別に開けられました。

新型コロナウイルス感染症の影響はまだ続き、ロシアによるウクライナ侵攻も未だ続いています。一日も早い終息を心から願い、先人たちと同じように塔に平穏無事の祈りを捧げたいと思います。



落慶法要の様子

〈薬師寺HPより引用〉

青山デイサービスセンター 上東 剛志